

こんにちは！ 若坊守です！
建て替え中の安楽寺も完成真近ですね。
楽しいような 不安なような...ドキドキ...
そして我々は地獄の
入り口にやってきました!!
こちらもドキドキで行って
まいります...!!



地獄の入り口といえば

閻魔様がメジャーですね~

死者たちは四十九日までの間の七日間ずっ、
百々日、一周忌、三回忌まで生前の罪を問う

裁判にかけられます。十人いる裁判官を

十王と呼びその1人が**閻魔様**です。
(諸説アリ)



初七日

「濡れ衣を着せる」と言う言葉は 罪が重い者が
自身の濡れて重たくなった衣を 罪の軽い者に
着せてごまかす行為から来ています



死者は河岸の奪衣婆に
衣をひっぺがされ
それを懸衣翁が枝にかける...

この時の枝のしなり具合で
生前の罪の重さを測り
閻魔様に報告されてしまいます



罪の重い者は三途の川の深いところを
軽い者は浅いところや橋を通るように
言い渡されます

三途の川の渡り方も
決まっちゃるやう...!!

